

第 2 教 育

- 1 学 校 教 育
- 2 社 会 ・ 青 少 年 教 育
- 3 科 学 馆
- 4 大 学 教 育
- 5 (公財)岐阜市教育文化振興事業団

1 学校教育

(1) 学校教育指針

家庭・地域との協働を基盤に『共に支え合い、個のよさや可能性を広げる教育』をめざして

◆全ての子どもたちに将来社会を生きる力を培う◆

Society 5.0 と呼ばれる様々な技術革新によって、私たちの予想をはるかに超えるスピードで社会の有り様に変化しつつあります。グローバル社会、ICT社会にあって、覚えた知識の量で推し量る旧来型の学力から、ICTを道具として自由に使いこなし、世界の最先端の情報にアクセスし、外国人とも論議できる思考力・判断力・表現力に重きが置かれる21世紀型能力への転換が求められています。また、新型コロナウイルスの感染拡大に代表されるように、誰も経験したことがない未知の課題に試行錯誤しながら、これまでのやり方にとらわれず、新たな考え方で対応することが求められる新しい次代を担う子どもたちには、自分一人の力だけでなく、多様な他者を価値のある存在として尊重し、協働してその課題に対応していく力を身に付けさせなければなりません。私たちは、将来社会を見据え、岐阜市に生まれ育つ子どもたちに質の高い教育を提供する責務があります。

学校教育の課題として、学ぶことと自分の人生や社会とのつながりを実感しながら、自らの能力を引き出し、学習したことを活用して、生活や社会の中で出会う課題の解決に主体的に生かしていけるような教育に改善することが挙げられます。その解決に向け「何のために学ぶのか」という学ぶ意味やねうちを確認しながら資質・能力を育てていくことが大切であり、学び方も学習の内容に応じて多様にしていく必要があります。本市では、すべての子どもたちが、自らの才能を開花させ、幸せな未来をつくり出すための力を培う教育を推進し、さらなる教育立市の深化を目指していきます。

◆子どもたちの多様な個性や能力を活かす◆

将来社会を生きる力を育てるにあたって、新たな教育大綱の理念を踏まえ、総合的な学習の時間を中心に、道徳及び特別活動の一部を合わせて「生き方の探究学習」の時間として位置付け、教科等横断的に、生命の尊厳を理解し、「一人ひとりが価値ある大切な存在として互いに認め合う教育」を重点的かつ多角的に推進していきます。どの子にも基礎的な学力を身に付けさせることと同時に、一人ひとりの子どもにあるよさや伸びる可能性の芽を、どこまでも伸ばしていく教育を大切にしていきます。また、様々な状況の子どもが共に学ぶことで、生命を尊重し、互いの多様な個性や能力を正しく理解して思いやり、共に助け合い支え合って生きていくことの大切さを学ばせたいと考えます。その中で、互いの行動や考え方などが異なることにより周りとの関係に

悩む子どもの存在に気付き、必要な支援をしていくことも大切にしていきます。

子どものよさや可能性を引き出すために、様々な体験や多様な学びの場を用意し、アゴラやICTを活用するなど、学習指導要領で柱となる「主体的・対話的で深い学び」を積極的に実践しながら、その子のもっている才能や創造性を大きく伸ばし、知識の理解の質を高め、資質・能力を身に付け、能動的に学び続ける子どもを育てていきます。そのためにも、子どもたちそれぞれの興味や関心を基に、家庭・地域との協働を基盤として一人ひとりの個性に応じた多様で質の高い学びを引き出す意図的な営みや、その効果を常に検証し改善していくカリキュラム・マネジメントを確立していきます。

以上のことから、願う子どもの姿を「自分や仲間の個性や能力を理解し、共に高め合い、自らの可能性を広げる児童生徒」とし、学校教育において次の3つの目標を示します。

- | |
|--------------------------------------------------|
| 《経営》校長のリーダーシップのもと、教職員や家庭・地域との協働による積極的な攻めの学校経営 |
| 《指導》児童生徒の個性や能力の理解を組織的に行い、一人ひとりの将来に生きる力を育てる指導 |
| 《研修》教職員としての資質能力を高めるために学び続け、高い専門性と指導力、感受性を身に付ける研修 |

実際の教育活動に当たっては次の4点に配慮して実践を積み上げます。

- | |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ○校長のマネジメント力を発揮し、自他の生命の尊厳を理解する心の教育を地域全体で推進する。 |
| ○学習指導要領の趣旨を十分に踏まえ、基礎的・基本的な内容の確実な定着を図る(Contents)とともに、「主体的・対話的で深い学び」を重視して、「何を学ぶか」だけでなく「どのように学ぶか」を意識した授業改善に取り組み(Passion)、多様で質の高い学びを引き出し(Skill)、個のよさや可能性を広げる教育を推進する。 |
| ○幼保小連携や小中一貫の考えのもと、学校間や家庭、地域社会、関係諸機関との積極的かつ強固な連携を図る。 |
| ○安全・安心で快適な学習環境づくりと、地域ぐるみで見守る体制づくりを行う。 |

(2) 幼稚園教育指針

『元気いっぱい 友だちいっぱい 楽しい幼稚園』をめざして

国際化、高度情報化、少子高齢化・・・など、社

会は急速に変化し続けています。これからの時代を、自立した人間として多様な他者と協働しながら創造的に生きていくための資質・能力の育成が、重要な課題となってきています。とりわけ幼児期は、心情、意欲、態度、基本的な生活習慣など、人間形成の基礎が培われる極めて重要な時期であり、子どもたち一人一人に、心豊かでたくましく生きる力の基礎を育んでいくことが不可欠です。

こうしたことから、本市の幼稚園では、質の高い幼児教育の実践に努め、幼保連携・公私連携の中核を担うセンター的役割を果たすため、大きく3つの機能を大切にしています。

◆研究実践機能・・・研修や研究の場として良質な幼児教育を発信すると同時に、指導力の向上を図り、幼児が主体的に活動し、互いに個性を認め合い育ち合う学級経営や教育課程等の情報提供を行い、幼児教育の質の向上を図ります。

◆特別支援教育機能・・・ありのままの姿を認め、一人一人に応じた指導方法を明らかにし、保護者との連携を図りながら、インクルーシブ教育の推進を図ります。

◆子育て支援機能・・・保護者同士をつなぐ機会や家庭教育学級の充実を図り、家庭の教育力の向上に努め、未就園児の保護者に対しては、遊びの場を提供したり、子育て相談の機会をつくったり、保健師等の外部機関とのネットワークを活用したりするなど、子育てを支援し、地域と園との連携を図ります。

本年度は、主体的な遊びや体験を通して、友だちとかかわる中で友だちのよさや、自分のよさを見つけたたり、様々な出来事や自然に感動し、「感じたこと」「思ったこと」を言葉で伝え合い、考えたり工夫したり、身体を使って表現したりすることができる子を育てていきます。また、こうした中で、身近な環境に積極的にかかわる力や健康で安全な生活を自らつくり出す力を養うとともに、自立心を育み、協同の態度や道徳性の芽生えを培っていきます。

また、コミュニティ・スクールの機能を生かし、地域の様々な人々との交流の機会を通し、豊かな体験に結び付くようにしていきます。

『元気いっぱい 友達いっぱい 楽しい幼稚園』を具現するために、願う子どもの姿を「自分みつけ、よさみつけをすすめ、共に楽しく生活する幼児」とし、幼稚園教育の3つの目標を示します。

《経 営》全教職員や地域コミュニティとの協働のもと、園の特色を生かした活力ある幼稚園経営

《指 導》幼児相互のかかわりや身近な環境とのかかわりを通して、心身の調和のとれ

た発達の基礎を培い、学びに向かう力（非認知能力）を育む指導
《研 修》人間性を磨き、教師としての資質・能力を高める意図的・計画的な研修

各幼稚園にあつては、この目標を自園の教育の重点課題にそって具体化するとともに、遊びや体験を通した総合的な指導を通じ、“自分みつけ”“よさみつけ”の実現を基盤とし、学びに向かう力（非認知能力）の育成をめざします。

その際には、全教職員が参画する組織的な園運営をPDCAのサイクルで行い、幼児の願う姿に立ち返って教育活動を継続的に見届け、その成果を明らかにするとともに、保護者や地域の声を真摯に受け止め、願いの共有化を図りながら「元気いっぱい 友だちいっぱい 楽しい幼稚園」を具現します。

実際の教育活動に当たっては次の6点に配慮して、日々の実践を積み上げます。

- 幼児の園生活の安全を確保し、一人ひとりのもち味が十分に発揮できる環境づくりに努める。
- 自然やいろいろなもの、人とかかわる遊びや体験の中で、楽しさや喜びを味わい、自分の思いを言葉で伝え合う力や道徳性の芽生えを培う。
- 全教職員の協力・支援体制を高め、温かい雰囲気の中で、見通しをもったきめ細かな保育の工夫をする。
- 保護者や地域コミュニティとの連携を図り、幼児理解を深めたり、幼児の育ちを喜び合ったりして、保護者の子育てを支援する。
- 幼稚園や保育所・認定こども園・小学校、家庭や地域社会、関係諸機関との綿密な連携を積極的に図り、地域に根付いた特色ある幼稚園づくりを推進する。
- 質の高い教育と保育の総合的な提供をめざす認定こども園の調査・研究を進める。

(3) 学校施設整備

本市の学校施設は、小学校46校、中学校23校、特別支援学校1校、高等学校1校、幼稚園2園があり、昭和29年度に鉄筋校舎を建築して以来、老朽化の著しい校舎等の改修、改築を行っている。また、学校統合に伴う新校舎の建設、校舎の改修、改築も行っている。

さらに、耐震診断結果を踏まえ、耐震性能の強化のため、耐震補強工事を進め、校舎は平成26年度に完了、体育館についても平成27年度に完了したところで、耐震補強を要する全学校で耐震補強工事が完了した。

児童生徒の減少による余裕教室については、各学校の実情を把握する中で地域との連携も深め、より有効な活用を進める。

今後、心身とも豊かな児童生徒を育てるための安全で快適な教育環境の整備充実を図っていく。

(4) 市立小学校一覧 ※岐阜市統計書に準じて ・教員数は兼務者含む
 ・職員数は本務者のみ

(令和3年5月1日現在)

学 校		児童数	学級数	校 舎 (体育館、給食室を除く)		体育館	プール	運動場	給食室	教員数 (校長含む)	職 員 数			
校 名	開 校 年	全人数	全学級	保有面積	教室棟構造	保有面積	水面積	用地面積	延床面積		事務職員	栄養職員	調理員	校務員
所 在 地		特別支援 (内数)	特別支援 (内数)			主な増築年 (直近のみ)	建築年	建築年	改修年					
岐阜小学校 大工町1番地	H20.4	302 (13)	14 (2)	5,469 H21	R C造 2 F	1,180 H 6	375 H 6	7,817 H21		24	1			
明郷小学校 本郷町3丁目1番地	H24.4	338 (13)	14 (2)	6,296	R C造 4 F	983 S 53	375 S 60	6,960 H 7		40	1			
徹明さくら小学校 木之本町1丁目18番地	H29.4	329 (14)	15 (3)	4,879	R C造 4 F	983 S 53	375 H 4	9,294 H 5	197 S 54	29	1		1	
白山小学校 白山町2丁目1番地1	M42.4	168 (6)	7 (1)	4,163 H1.3	R C造 3 F	1,183 H 7	404 S 42	7,561 H11	264 S 53	18	1			
梅林小学校 金竜町6丁目6番地	T11.4	192 (6)	7 (1)	5,392	R C造 4 F	984 S 52	375 H13	6,077 H 3	262 S 54	17	2			
華陽小学校 華陽5番1号	S 8.1	248 (17)	13 (3)	4,725 H3.3	R C造 4 F	781 S 49	375 H 9	10,773 H 6	266 S 54	21	1			
本庄小学校 此花町6丁目29番地	M6.4	555 (22)	22 (4)	5,929	R C造 3 F	1,221 H 3	375 H10	9,373 H16	386 H 4	35	1		1	
日野小学校 日野北1丁目4番1号	M7.3	396 (9)	14 (2)	5,562 H16.3	R C造 3 F	1,026 S 55	325 H 2	7,220 H 3	312 S 55	27	1		1	
長良小学校 長良259番地	M6.3	320 (11)	14 (2)	5,996 R 2.1	R C造 2 F	1,530 R 2	(改築中)	(改築中)		25	1			
島小学校 北島7丁目6番12号	M6.4	793 (22)	26 (3)	6,511 H10.3	R C造 4 F	1,065 S 56	375 S 62	8,259 H 1	246 S 63	44	1			
三里小学校 六条北2丁目5番1号	M6.10	788 (17)	27 (3)	7,059 H19.3	R C造 4 F	1,632 S 50	500 H 8	5,462 S 62	270 S 53	49	1			
鷺山小学校 鷺山北町9番12号	M23.8	489 (8)	19 (2)	5,892	R C造 3 F	984 S 52	375 H20	7,655 H 4	191 S 48	33	1			
加納小学校 加納西丸町1丁目73番地2	M5.9	338 (17)	15 (3)	5,915	R C造 3 F	1,018 S 55	530 H28	8,420 H 8	243 S 56	26	1		1	
加納西小学校 加納高柳町1丁目1番地	S 6.5	305 (7)	14 (2)	5,557	R C造 3 F	984 S 52	375 H16	12,395 H 2	205 S 51	25	1			
則武小学校 則武209番地2	M9.9	540 (20)	20 (3)	5,683 H17.3	R C造 4 F	1,038 S 54	375 H10	7,005 S 55	221 S 61	37	1			
長森南小学校 切通5丁目12番1号	M30.11	693 (21)	24 (3)	6,616 H15.3	R C造 3 F	1,155 H 8	375 S 61	13,967 H 9	208 S 48	37	1			
長森北小学校 野一色3丁目1番3号	M6.5	305 (12)	14 (2)	5,843	R C造 3 F	768 S 48	375 H 7	5,327 H10	192 S 48	28	1			
常磐小学校 上土居838番地	M5.4	328 (9)	14 (2)	4,355 H2.3	R C造 3 F	982 S 54	375 H14	8,063 H15	248 S 57	23	2	1	1	
木田小学校 木田2丁目173番地	M6.3	121 (4)	7 (1)	2,788	R C造 3 F	610 S 47	375 S 56	11,774 H17	164 S 46	18	1			
岩野田小学校 栗野西2丁目33番地	M6.6	334 (14)	15 (3)	6,705	R C造 3 F	988 S 50	370 H15	12,632 H 2	192 S 47	28	1			
黒野小学校 古市場20番地1	M6.3	423 (17)	17 (4)	6,273	R C造 3 F	985 S 51	670 S 47	9,369 H 2	236 S 55	32	1			
方県小学校 安食3丁目115番地	M6.7	81	6	3,895	R C造 3 F	983 S 53	375 H13	10,736 S 59	175 S 51	13	1			
茜部小学校 茜部新所4丁目91番地3	M16.11	796 (21)	27 (3)	6,456 H19.3	R C造 3 F	982 S 55	250 H12	7,974 H 2	192 S 49	45	2			

学 校		児童数	学級数	校 舎 (体育館、給食室を除く)		体育館	プール	運動場	給食室	教 員 数 (校長含む)	職 員 数			
校 名	開 校 年	全人数	全学級	保有面積	教室棟 構造	保有面積	水面積	用地面積	延床面積		事務 職員	栄養 職員	調 理 員	校 務 員
所 在 地		特別支援 (内数)	特別支援 (内数)			主な増築年 (直近のみ)	建築年	建築年	改修年					
鶉 小 学 校 中鶉4丁目189番地1	M6.7	791 (21)	28 (4)	7,712 H25.6	RC造 3F	983 S53	375 H14	10,490 H16		48	2			
七 郷 小 学 校 西改田字川向94番地1	M5.3	667 (27)	25 (4)	6,425 H18.3	RC造 4F	982 S55	375 S54	10,005 H10	205 S52	41	1			
西 郷 小 学 校 中西郷4丁目261番地	M6.5	519 (24)	22 (4)	5,485 H17.3	RC造 4F	982 S54	375 S53	6,403 H5	179 S52	38	1			
市 橋 小 学 校 市橋6丁目6番28号	M6.4	799 (24)	30 (5)	6,731 H19.1	RC造 4F	1,098 H2	375 H3	8,413 H12	192 S46	48	2			
岩 小 学 校 岩滝西1丁目612番地	M6.11	196 (1)	7 (1)	3,403	RC造 3F	982 S54	375 H7	9,638 H3	192 S47	14	1			
鏡 島 小 学 校 鏡島西2丁目2番地1号	M6.5	537 (17)	21 (3)	6,482	RC造 4F	985 S51	375 H3	9,892 H13	213 S57	39	2			
厚 見 小 学 校 上川手198番地5	M5.12	541 (15)	19 (2)	7,240 H4.3	RC造 3F	984 S52	375 H5	14,152 H5	296 H3	56	1			
長 良 西 小 学 校 千代田町2丁目1番地	S30.4	592 (18)	21 (3)	7,259 H28.2	RC造 3F	982 S50	373 H17	8,723 H1		33	1			
早 田 小 学 校 学園町2丁目35番地	M6.4	392 (26)	16 (4)	5,030	RC造 3F	984 S51	375 S41	9,218 H3	194 S52	28	1		1	
且 格 小 学 校 日置江1859番地1	M6.5	203 (8)	8 (2)	4,272 H18.2	RC造 3F	1,108 S57	375 S60	6,272 H15		15	1			
芥 見 小 学 校 芥見2丁目213番地	M5.10	324 (9)	14 (2)	4,782 H16.3	RC造 4F	982 S54	375 H9	6,828 H1	218 S46	26	1			
合 渡 小 学 校 寺田1番地1	M6.8	322 (7)	13 (1)	4,954 H16.3	RC造 3F	1,090 S62	375 H3	6,151 S56	284 S56	26	1			
三 輪 南 小 学 校 太郎丸1034番地	M5.5	568 (11)	20 (2)	5,373	RC造 4F	1,090 S61	375 H3	12,560 H12	207 S53	34	1	1		
三 輪 北 小 学 校 北野東356番地	M5.5	95 (3)	7 (1)	2,724	RC造 3F	1,090 S62	375 H5	7,225 H14	231 S55	14	1			
網 代 小 学 校 秋沢2丁目156番地1	M6.5	53 (3)	7 (1)	2,780	RC造 3F	1,107 S60	375 S61	7,935 H12	653 S60	15	1			
城 西 小 学 校 則武西1丁目8番1号	S46.4	311 (6)	14 (2)	5,202	RC造 4F	1,258 H11	375 S46	7,790 H13	180 S45	28	1			
藍 川 小 学 校 加野3丁目3番5号	S48.4	179 (5)	9 (2)	5,602	RC造 3F	1,129 H6	375 H2	9,429 H2		35	1			
長 良 東 小 学 校 長良真生町3丁目9番地	S49.4	645 (8)	23 (2)	5,633	RC造 4F	1,224 S49	375 S50	9,476 H14		33	1			1
長 森 西 小 学 校 北一色5丁目5番1号	S49.4	495 (11)	19 (2)	4,135	RC造 4F	981 S49	375 R1	7,971 H7	195 S48	31	2			
芥 見 東 小 学 校 大洞桜台1丁目2番地	S49.4	283 (13)	13 (2)	7,078	RC造 4F	982 S49	375 S50	9,182 H11	220 S49	45	1			
岩 野 田 北 小 学 校 栗野東2丁目33番地3	S55.4	473 (15)	17 (2)	4,935	RC造 4F	982 S55	375 S55	10,530 H9	175 S55	32	1			
長 森 東 小 学 校 水海道2丁目10番1号	S57.4	476 (16)	18 (3)	4,404	RC造 4F	982 S56	375 S57	7,650 H8	220 S56	31	1			
柳 津 小 学 校 柳津町丸野1丁目1番地	S35.9	740 (8)	25 (2)	8,486 H19.3	RC造 3F	1,391 S53	604 H3	8,055 H8	472 H19	42	1			
合 計		19,383 (596)	761 (110)	254,086	-	48,403	17,525 (長良小除く)	398,101 (長良小除く)	9,196	1,426	53	2	5	2

※1 院内学級のある学校（黒野1、本荘1、長森北1）

※2 RC造＝鉄筋コンクリート造

(5) 市立中学校一覽

(令和3年5月1日現在)

学 校		生徒数	学級数	校 舎 (体育館、給食室を除く)		体育館	プー	運動場	給食室	教 員 (校 長 含 む) 数	職 員 数			
校 名	開 校 年	全人数	全学級	保有面積	教 室 棟 構 造	保有面積	水面積	用地面積	延床面積		事務 職員	栄 養 職 員	調 理 員	校 務 員
		特別支援 (内数)	特別支援 (内数)			主な増築年 (直近のみ)	建築年	建築年	改修年					
岐阜清流中学校 早田1901番地18	H24.4	453 (24)	17 (4)	5,311	R C造 3 F	1,267 S58	389 S40	8,012 H14	258 S57	32	2			1
岐阜中央中学校 京町3丁目19番地	H24.4	308 (11)	12 (3)	6,981	R C造 3 F	2,548 H23, S56	325 H23	14,035		29	1			
本 莊 中 学 校 雲雀ヶ丘1番地	S23.9	433 (8)	16 (3)	7,420	R C造 4 F	1,267 S60	375 S41	14,969 S61	199 S50	31	1			
梅 林 中 学 校 九重町3丁目8番地	S22.5	333 (6)	13 (2)	6,970	R C造 4 F	1,341 H11	325 S44	14,994 S63	224 S57	32	1			1
加 納 中 学 校 加納舟田町9番地	S22.4	524 (16)	19 (3)	6,987 H2.3	R C造 3 F	1,267 S59	325 H27	10,095 H 2	247 S58	34	1			1
長 森 中 学 校 野一色4丁目11番1号	S22.5	772 (14)	24 (3)	8,137	R C造 3 F	1,527 H 5	375 S42	23,372 H21	348 H 1	50	2			1
長 良 中 学 校 長良福光2070番地	S22.3	343 (10)	12 (2)	6,924 H2.3	R C造 4 F	1,378 H 1	325 H 2	13,341 H 2		27	1			
島 中 学 校 則武西1丁目8番2号	S22.4	570 (12)	18 (2)	7,758	R C造 4 F	1,262 S53	325 S45	12,173 H 1	208 S55	40	1			1
岩 野 田 中 学 校 栗野西5丁目817番地	S22.5	441 (13)	15 (2)	5,333	R C造 4 F	1,312 H 3	325 H 4	9,925 S62	183 S47	28	1			1
精 華 中 学 校 鏡島精華1丁目11番27号	S22.5	672 (21)	22 (4)	7,667 H1.3	R C造 4 F	1,271 S52	325 S43	12,633 S62	247 S57	47	3			
藍 川 中 学 校 芥見4丁目157番地	S22.5	303 (2)	10 (1)	6,611 H5.3	R C造 4 F	1,340 H 5	350 S46	16,307 S63	245 S59	24	1			1
三 輪 中 学 校 石原1丁目12番地	S37.4	363 (10)	13 (2)	5,408	R C造 4 F	1,095 H 1	325 H 8	14,604 S60	231 S57	29	1			1
岐 北 中 学 校 御望971番地1の2	S22.4	599 (15)	21 (4)	7,859	R C造 4 F	1,323 S63	325 H 2	12,401 H 1	200 S54	43	1			
厚 見 中 学 校 上川手262番地1	S25.8	244 (5)	10 (2)	5,656	R C造 4 F	1,267 S56	325 S58	8,521 H 1	283 S56	55	1			
青 山 中 学 校 下土居2丁目27番1号	S50.4	434 (7)	15 (2)	6,027 H10	R C造 2 F	1,271 S50	325 S51	13,629 S62	231 S50	28	1			
陽 南 中 学 校 六条東1丁目1番1号	S56.4	533 (8)	18 (2)	7,452	R C造 4 F	1,267 S56	325 S56	15,013 H 6	271 S55	32	1			
藍 川 東 中 学 校 大洞紅葉が丘6丁目22番地3	S57.4	190 (3)	8 (2)	6,090	R C造 4 F	1,267 S56	325 S57	13,674 H13	244 S56	42	1			
岐 阜 西 中 学 校 川部3丁目30番地	S59.4	508 (16)	17 (3)	6,621 H25.7	R C造 4 F	1,267 S58	325 S59	17,300 S59	263	36	1			
藍 川 北 中 学 校 加野2丁目23番1号	S62.4	129 (7)	7 (2)	5,277	R C造 4 F	1,312 S61	325 S62	11,597 S62		31	1			
長 森 南 中 学 校 切通2丁目11番1号	S63.4	397 (11)	14 (2)	6,642	R C造 3 F	1,383 S62	325 S62	11,478 S63	315 S62	29	1			1
東 長 良 中 学 校 長良真生町3丁目27番地4	S63.4	523 (9)	18 (2)	7,158	R C造 3 F	1,278 S62	325 S63	12,253 S63		35	1			
境 川 中 学 校 柳津町上佐波東3丁目70番地	S22.5	879 (16)	28 (3)	8,431 H21	R C造 3 F	1,362 S51	325 H28	11,976 H 6		58	2			
草 潤 中 学 校 金宝町4丁目1番地	R 3.4	40	3	4,667 H1	R C造 4 F	792 S47	375 H 1	8,218 H 4		17	1			
合 計		9,991 (244)	350 (55)	153,387	-	30,664	7,714	300,520	4,197	809	28			9

※1 院内学級のある学校(岐北1、本莊1、長森1)

※2 R C造=鉄筋コンクリート造

(6) 市立幼稚園・養護学校・高等学校一覧

市立幼稚園一覧

(令和3年5月1日現在)

学 校		園児数	学級数	校 舎 (体育館、給食室を除く)		体育館	プ ール	運動場	給食室	教(校長含む) 員数	職 員 数			
校 名	開 校 年			在 園 在園児学級	保有面積 主な増築年 (直近のみ)						教室棟 構造	保有面積	水面積	用地面積
所 在 地							建築年	建築年	改修年	建築年				
加納幼稚園	S22.5	101	6	1,493	R C造 2 F	-	-	524	122	9				
加納東丸町2丁目9番地1														
岐阜東幼稚園	S49.4	40	3	1,237	R C造 2 F	-	-	1,065	75	6				
水海道1丁目16番13号														
合 計		141	9	2,730	-	-	-	1,589	197	15				

※幼稚園ことばの教室は、子ども・若者総合支援センター所管の幼児支援教室に移管

市立岐阜特別支援学校一覧

(令和3年5月1日現在)

学 校		児 童 生徒数	学級数	校 舎 (体育館、給食室を除く)		体育館	プ ール	運動場	給食室	教(校長含む) 員数	職 員 数			
校 名	開 校 年			全人数	全学級						保有面積 主な増築年 (直近のみ)	教室棟 構造	保有面積	水面積
所 在 地		重 複 (内数)	重 複 (内数)				建築年	建築年	改修年	建築年				
岐阜特別支援学校(小中学部)	S38.4	116	26	5,212	R C造 2 F	961	140	7,946	801	102	5	1		
小西郷3丁目120番地2														
岐阜特別支援学校(高等部)	S55.4	105	19	6,421	R C造 3 F	H4	H4	H4	H4	102	5	1		
小西郷3丁目120番地2														
合 計		221	45		-	961	140	7,946	801	102	5	1		
		(25)	(11)	11,633										

市立高等学校一覧

(令和3年5月1日現在)

学 校		生徒数	学級数	校 舎 (体育館、給食室を除く)		体育館	プ ール	運動場	給食室	教(校長含む) 員数	職 員 数										
校 名	開 校 年			保有面積 主な増築年 (直近のみ)	教室棟 構造						保有面積	水面積	用地面積	延床面積	事務 職員	栄養 職員	実 習 助 手	校 務 員			
所 在 地						建築年	建築年	改修年	建築年												
岐阜商業高校	S44.4	119	3	5,363	R C造 4 F	2,606	375	17,829	-	44	4	3	1								
情報処理科																					
経営管理科																359	9				
鏡島南2丁目7番1号						H10	H10														
合 計		478	12	5,363	-	2,606	375	17,829	-	44	4	3	1								

(7) 学級種別児童生徒数

ア 小 学 校

(令和3年5月1日現在)

通常学級			特別支援学級					合計	
			知的障がい	病弱	難聴	自閉症・情緒障がい	肢体不自由		計
児童数	1学年	2,938	20	1	2	58	0	81	3,019
	2学年	3,104	31	1	0	66	0	98	3,202
	3学年	3,143	41	0	2	52	2	97	3,240
	4学年	3,098	47	1	1	63	0	112	3,210
	5学年	3,279	58	3	2	56	0	119	3,398
	6学年	3,225	43	1	1	43	1	89	3,314
合計		18,787	240	7	8	338	3	596	19,383

イ 中 学 校

(令和3年5月1日現在)

通常学級			特別支援学級					合計	
			知的障がい	病弱	難聴	自閉症・情緒障がい	肢体不自由		計
生徒数	1学年	3,281	39	1	3	45	0	88	3,369
	2学年	3,177	32	0	1	43	2	78	3,255
	3学年	3,289	34	1	0	42	1	78	3,367
	合計	9,747	105	2	4	130	3	244	9,991

(8) 学校規模適正化事業

岐阜市の中心市街地は居住人口の減少や出生率の低下で児童・生徒が減少し、学校規模の小規模化傾向が著しい。

そうした状況から、平成10年8月に岐阜市立小学校及び中学校通学区域審議会に「旧市内における岐阜市立小学校及び中学校の通学区域のあり方について」を諮問し、平成14年5月に答申を受けた。

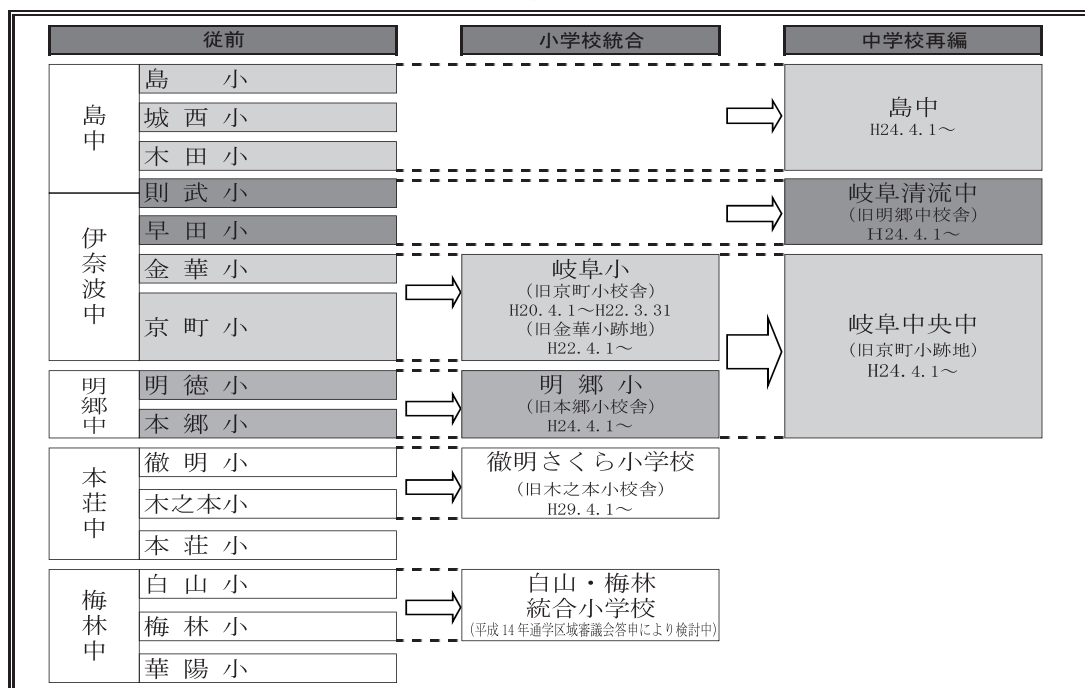
答申を踏まえ、関係小学校区（9地区）の自治会連合会、PTA会長、学校長からなる岐阜市旧市内学校再編問題協議会で議論が重ねられ、平成17年3月に意見書が提出され、同年8月末には、当該問

題に対する市の方針が決定された。

方針に基づき、金華小・京町小の統合校である岐阜小学校が平成20年4月に開校し、平成22年4月には旧金華小の敷地に建築した新校舎の供用が開始された。明德小・本郷小の統合校である明郷小学校は旧本郷小の校舎を活用し、平成24年4月に開校した。

また、則武小・早田小校区の生徒が通学する岐阜清流中学校は旧明郷中の校舎を活用し平成24年4月に開校し、岐阜小・明郷小校区の生徒が通学する岐阜中央中学校は旧京町小の敷地に新校舎が建築され、同じく平成24年4月に開校した。

<小中学校の統合・再編計画>



さらに、徹明小・木之本小の統合校である徹明さくら小学校は、旧木之本小の校舎を活用し、平成29年4月に開校した。

なお、平成29年度より旧徹明小学校の跡地活用について検討を行った結果、令和元年度に不登校特別校設置の基本方針を策定し、令和3年4月に草潤中学校が開校した。

今後は、本市の学校施設の長寿命化計画、市全域の児童生徒数の推移や文部科学省の示す基準等を踏まえ、学校及び地域関係者の理解と協力を得ながら、未来の学校形態や学習形態等の在り方も含めた

適正規模化・適正配置を検討していく。

(9) 教育費助成事業

ア 就学援助

教育補助制度と呼ばれるこの公的扶助制度では、学校教育法第19条（「経済的理由によって、就学困難と認められる学齢児童の保護者に対しては、市町村は、必要な援助を与えなければならない。」）にかかげる就学援助の趣旨に沿って、学齢児童生徒の保護者に対して必要な援助を行い、教育の機会均等に資することを目的としている。

要保護及び準要保護児童生徒援助費実績（令和2年度）

区 分	小 学 校		中 学 校		合 計		
	人 員	支給額(千円)	人 員	支給額(千円)	人 員	支給額(千円)	
学用品費・通学用品費 校外活動費	2,447	32,416	1,408	33,832	3,855	66,248	
新入学児童生徒 学用品費等	第1学年対象	385	5,035	446	5,924	831	10,959
	小学6年対象	450	27,000	—	—	450	27,000
	次年度小学1年生対象	316	16,135	—	—	316	16,135
修学旅行費	463	2,019	211	1,711	674	3,730	
学校給食費	2,408	121,676	1,385	80,702	3,793	202,378	
クラブ活動費	—	—	712	4,263	712	4,263	
生徒会費	—	—	793	442	793	442	
P T A 会費	1,982	6,485	1,297	5,296	3,279	11,781	
卒業アルバム代	438	4,818	421	3,705	859	8,523	
合 計	—	215,584	—	135,875	—	351,459	

イ 就学奨励（特別支援学級分）

本制度は、「特別支援学校への就学奨励に関する法律」の趣旨に基づき、小・中学校の特別支援学級等に在籍または通級する児童生徒にかかる教

育費の一部を援助するもので、その就学にかかる保護者の経済的負担を軽減することにより、特別支援教育の振興に資することを目的としている。

特別支援教育就学奨励費補助金実績（令和2年度）

区 分	小 学 校		中 学 校		合 計	
	人 員	支給額(千円)	人 員	支給額(千円)	人 員	支給額(千円)
学用品費、校外活動費	289	1,455	97	737	386	2,192
新入学児童生徒 学用品費等	50	1,248	43	1,209	93	2,457
修学旅行費	44	107	11	40	55	147
通学費	0	0	1	19	1	19
学校給食費	306	7,646	106	3,032	412	10,678
合 計	—	10,456	—	5,037	—	15,493

ウ 私学助成

私学振興の一環として、岐阜市私立幼稚園・幼保連携型認定こども園・小中学校・高等学校を運営する学校法人に対し、特色ある学校（園）づくりに必要な経費について、補助金を交付する。

私学振興補助金実績（令和2年度）

区 分	補助額（円）
幼稚園	34園 18,250,831
小・中学校	5校 5,099,912
高等学校	9校 24,902,000

エ 遠距離通学児童・生徒に対する通学費補助

昭和56年度から、市内の小学校（片道4km以上）及び中学校（片道6km以上）へ通学する者並びに特別支援学級に通学する者及び通級指導教室に通級する者について、通学に要する費用の一部を補助し、保護者の負担軽減を図っている。

交通機関利用者
（6カ月通学定期乗車券） $\times \frac{1}{12} = 1$ カ月補助額

その他の者
（6カ月通学定期乗車券） $\times \frac{1}{24} = 1$ カ月補助額
ただし岐阜バス均一区間

(10) 特別支援教育

市内の小中学校に、障害種に応じた特別支援学級や通級指導教室、また知的障がい特別支援学校を設置・開設し、一人一人の教育的ニーズを踏まえて、障害による学習上又は生活上の困難を改善・克服するための教育を行っている。また、通常学級において、個人に必要とされる合理的配慮を提供している。

ア 知的障がい

小学校42校、中学校22校に特別支援学級を設置している。また、特別支援学校を1校設置している。

イ 自閉症・情緒障がい

小学校に40校、中学校21校に特別支援学級を設置している。

ウ 肢体不自由

市橋小学校、精華中学校に特別支援学級を設置している。

エ 病 弱

岐阜市民病院、岐阜大学医学部附属病院、岐阜県総合医療センター内に、特別支援学級（院内学級）を開設している。

オ 難 聴

明郷小学校、岐阜中央中学校に特別支援学級を設置している。

カ 言語障がい

明郷小学校、長良小学校、柳津小学校に通級指導教室を開設している。

キ LD・ADHD等

徹明さくら小、日野小、島小、三里小、則武小、長森南小、岩野田小、黒野小、茜部小、鶉小、西郷小、市橋小、厚見小、早田小、三輪南小、城西小、芥見東小、岩野田北小、長森東小、本荘中、加納中、長森中、島中、草潤中に通級指導教室を開設している。草潤中に開設しているトワイライト通級指導教室では、中学生を対象に、夜間の指導を行っている。

(11) 学 校 保 健

学校保健、学校安全の管理、指導の充実を図るために、保健主事、養護教諭の研修を定期的に行っている。

学校医、学校歯科医による児童生徒及び教職員等の定期健康診断、健康相談を通して健康管理に留意するとともに、学校薬剤師の協力を得て、校舎内の空気環境調査、騒音調査、照度調査、飲料水検査等を実施している。

岐阜市学校保健会を組織し、学校保健研究大会の開催や各研究会への関係者の派遣、研究紀要の発行、歯の優良児童、歯の優良校、環境衛生活動優良校の表彰、研究委託校の指定などの事業を行っている。

また、生活習慣病予防対策として平成7年度より市内全小学校の5年生希望者を対象に採血検査を実施し、生活習慣病予備軍の早期発見に努めるとともに啓発資料等の作成により予防対策を行っている。

(12) 学 校 給 食

ア 概 要

本市では、単独校調理方式で、幼稚園2園、小学校38校、中学校17校、特別支援学校1校、共同調理場方式で小学校8校、中学校5校の幼児、児童生徒に対して完全給食を実施している。

また、より安全安心な給食提供のための衛生管理や食物アレルギー対応等、各種マニュアルを作成し、安全安心な給食提供を行う様努めている。

イ 給食内容の充実

学校給食の献立は、市内統一献立で、校長、教頭、給食主任、養護教諭、栄養教諭、調理員、PTA、給食会の各代表者による献立作成委員会で作成しており、安全で魅力ある給食内容を目指し、献立の組み合わせに配慮して米飯の週3.5回実施、各種のパン（レーズンパン、黒パン、バターロールパン、チーズロールパン、小型パン）、スパゲティ併用等主食の多様化を図っている。副食についても栄養のバランスの考慮、地産地消の推進、調理方法を工夫するとともに、季節の素材を生かす工夫を行い、さらに日本人の伝統的な食文化である和食の普及・啓発も行っている。

給食費は、月額で幼稚園4,080円、小学校4,500円、中学校5,380円で実施している。また、パン、牛乳、その他の物資について栄養分析、細菌検査、保存料、酸化防止剤の理化学検査、農薬等の規格検査を行い、品質の管理に特に留意している。

昭和47年12月より（財）岐阜市学校給食会を設立（平成26年4月に（公財）岐阜市学校給食会となった）して、給食物資の一括共同購入を

行うことにより教職員の事務負担の軽減、給食物資の品質向上と均一化、購入価格の引き下げによる保護者負担軽減の成果を上げている。

この給食会に対しては市費による2,000万円の運転資金の貸し付けをし、715万円の補助を行っている。

ウ 給食関係者の研修

学校給食を安全かつ円滑に推進するために、関係職員の研修の充実を図っている。

給食主任会を開催し、給食主任を通して各校全校体制の中で管理や指導の研修を進めている。

栄養教諭・学校栄養職員は、年間計画に基づき研修会を開き、給食内容や管理、指導の充実に向けて研究を重ねている。また、食の指導の充実を図るために専門性を生かした指導のあり方についても研究を進めている。

調理員は資質の向上を目指し、年間通して全体研修3回、校内研修10回、計13回の研修会を開催している。

また、各校において、給食だよりや給食試食会を通してPTAに対して給食への理解を深め、家庭との連携による効果を上げるように活動している。

2 社会・青少年教育

(1) 青少年教育の目標

青少年が広い視野を持ち、世界に羽ばたいていく人材として育てていくためには、一人一人が、「夢」や「志」をもち、たくましく成長していくことが望まれる。青少年の健全な育成のために、青少年自身が成長していく喜びを感じることができるような体験活動の充実や家庭や地域を含めた社会全体で青少年を育成していく啓発活動を推進し、これからの社会を担う「公共の精神を尊び、社会の形成に主体的に参加する人づくり」に取り組む。

ア 青少年の各種体験活動の機会の充実

- ・青少年が豊かな感性や規範意識などをはぐくむことをめざす。
- ・様々な社会体験や自然体験ができる機会とその内容の充実に努める。
- ・地域住民とのふれあいの場を設ける。

イ 青少年の健全育成への取り組み

- ・子どもたちの「心」と「体」のバランスの取れた健全育成をめざす。
- ・家庭・学校・地域が一体となり、安全で安心な居場所を提供する。
- ・企業等を含めた社会全体で青少年を見守り、育てる環境づくりを進める。

(2) 青年活動支援

- ・青年の生活実態に見られる意識や行動の特質と課題を明らかにし、青少年会館を拠点とした青年活動支援の充実と青年団体の質的向上を図る。
- ・関係する諸機関、地域の諸団体との連携を密にし、総合的な青年活動支援の推進とともに団体活動を促進し新しいネットワークづくりを奨励する。
- ・青年団体の健全育成を推進するため、すぐれた指導者の確保が必要であり、広くリーダーの発掘と資質向上のため、各青少年会館等を中心に研修の場と情報の提供に努める。
- ・青年が自発的、主体的に社会貢献活動に参加する気風を育て、ボランティア活動を奨励する。

ア 事業概要

(ア) 青年団体の活動支援

既存の青年団体への支援と青年団体活動の振興を図るとともに新たに活動を始めた青年団体の育成に向けて支援を行う。

(イ) 青年リーダーの育成

リーダーを中心に団体の資質向上のための活動を団体ごとに行う。

(ウ) 青年団体相互の連携

各種事業を通じて、各種青年団体の連携を密にし相互交流を図るとともに積極的、自主的に地域社会への貢献に取り組むよう指導支援を行う。

(エ) 新成人を祝い励ます会への支援

新しく大人の仲間入りをする青年を祝い励まし、成人としての自覚を促すため、各自治会連合会が開催する「新成人を祝い励ます会」に積極的に協力する。

(3) 国際交流

国際感覚を身につけた青少年の育成のため、国際交流活動を行う。

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止として、以下の国際交流活動は中止となった。

ア 杭州市との交流（友好姉妹都市）

青少年代表者で組織する友好訪中団の派遣と、杭州市からの青少年訪日団の受入れを隔年で行うことで青少年の国際理解と友好の絆を深める。

イ 青少年国際教育夢プロジェクト事業

海外の様々な人々とのふれあいを通して、国際的視野から社会的事象を見つめ自らの将来に夢や志をもって生きようとする青少年の育成を図る。

(4) 家庭教育啓発事業

社会情勢の変化の中で、家庭の役割、家族のあり方が大きく変化してきている。家族の絆を深め、明るい家庭を築く気持ちの醸成を図ることで青少年の

健全育成を目指す。

ア 「決めて、守ろう！『我が家のルール』」運動

平成11年度からの「家族そろって朝食を！」運動、平成14年度からの「家族みんなが一人ひと役」運動及び平成17年度からの「家族が互いに愛の一声を」運動、平成20年度からの「話そう創ろう“家族の夢”を」運動の取り組みの上に立ち、平成23年度から「決めて、守ろう！『我が家のルール』」運動を展開している。

(5) 岐阜市放課後チャイルドコミュニティ推進事業

ア 放課後子ども教室推進事業(放課後こども教室)

地域の方々の参画を得て、参加希望児童を対象に、スポーツ・文化活動等の体験活動、地域住民との交流活動等の「体験の場」「交流の場」「遊びの場」を提供する。

(ア) 開設小学校区

21校区(令和元年度 実績)

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、事業を中止。

(イ) 開設回数・時間

週に1～2回、授業終了から午後5時頃まで

イ 放課後図書室活用事業(放課後学びの部屋)

教員OB、学校司書等の教育活動サポーターを平日の放課後の小学校図書室に配置し「学習の場」を開設する。子どもたちが自分の意思で、図書室を訪れ、読書活動や学び合い等の自主的な学習活動(自学)を行うことができるようにする。また、教育活動サポーターによる相談や支援を受けることができる。

(ア) 開設小学校

9校(令和2年度 実績)

(イ) 開設回数・時間

週に1～5回、授業終了から午後5時頃まで

ウ 放課後児童健全育成事業(放課後児童クラブ)

小学校1～6年生までの児童を対象に、下校後及び長期休暇中などに保護者に代わって生活指導を実施するため、全小学校区において開設している。

(ア) 開設46カ所

(イ) 開設時間

・平日

放課後から午後6時まで

・長期休暇期間中

午前8時15分から午後6時まで

※37カ所の児童クラブで午後7時まで1時間の時間延長を実施。

(ウ) 土曜日開設

授業開催土曜日に利用希望のある放課後児童クラブで開設している。

また、放課後児童クラブ利用者を対象にして、毎週土曜日に児童クラブを草潤中学校・厚見小学校内の2カ所で開設している。開設時間は、午前8時15分から午後6時まで。

(6) 地域補導

(ア) 少年補導委員は、各機関団体からの推薦により教育委員会が480名以内で委嘱する。任期は1年であり、地域内の各団体と協力して日常生活での補導を心がける。

(イ) 青少年の健全育成を図るため、有害環境に関する情報の収集を行うとともに、各団体や諸機関と連携して環境浄化に努める。

(7) 青少年対策

(ア) 青少年問題協議会の審議結果を施策に反映させ、青少年の健全育成と施設の充実整備に努める。

(イ) 非行化防止に万全を期しながら、青少年を取り巻く良好な社会環境の整備を進める。

(ウ) 青少年の健全な育成を目指し、学校等関係機関との連絡を密にし、市民ぐるみで非行防止に努める。

(エ) 青少年育成市民運動を展開して地域における青少年育成組織の強化と活動の具体化を図り、特にブロック組織内の連携を密にし市民ぐるみの意識の高揚に努める。

(オ) 青少年の地域の伝統等を継承する活動を奨励し、青少年の郷土理解と地域社会参加を促進し、地域社会の一員としての役割と責務の自覚を促し、将来都市像に掲げる「美しく豊かな生活都市ぎふ」の実現に資するとともに青少年の仲間づくりの促進と青少年活動の振興に資するための事業を推進する。

(8) 青少年教育活動

青少年の健全な育成を願って、社会参加の促進をめざした少年団体活動等の支援、指導を行う。

ア 青少年団体の支援、指導

(ア) 市シニアリーダー(大学生)

(イ) 市ジュニアリーダー(中・高校生)

(ウ) 市インリーダー(小学生)

(エ) 市子ども会育成連合会

(オ) ぎふ探求ネットワーク事業『チャレンジ研修』(シニア、ジュニアリーダーの実践力の向上)

イ 中高生の社会参画の支援、指導

(ア) 地域ボランティアスタッフ(CVS)登録、表彰制度

(イ) 地域、学校への社会参画の啓発

地域応援情報誌 e g g、デジタル e g g の発信

(9) 青少年会館（中央・北・青山・東・青少年ルーム）

青少年会館は、地域における青少年教育の拠点であるとともに、青少年の健全な育成を図り、市民の教養の向上に資することを目的とした教育施設である。「岐阜市子ども・若者生き生きプラン」に即した体験活動を通して、青少年の自己実現を応援する施設として、社会参加の促進、社会的自立支援、学びの提供の場となるよう青少年講座などの学習機会を提供するとともに、少年団体活動等の支援、指導を行い、若者の居場所となるよう機能の充実に努める。

(1) 社会参加の促進

ア 青少年団体の支援

- (ア) 市シニアリーダー（大学生）
- (イ) 市ジュニアリーダー（中・高校生）
- (ウ) 青少年ボランティア団体（大学生）

イ 中高生の社会参画を支援

ウ 地域、学校への啓発

(2) 社会的自立支援

ア 若者や家族、支援者を対象にした講座の実施

- (ア) 若者チャレンジアップ講座
 - ・先駆的支援者から学ぼう
 - ・言葉以上に感じ合う 音楽ワークショップ
 - ・いつだって一人じゃない君の居場所はここにある
 - ・若者支援クローズアップ講座

イ 「居場所」機能の充実

- (ア) 諸室の無料開放
 - ・スタディルーム、アートスペース、若者チャレンジ室等
- (イ) あらゆる世代に対する教育相談の実施

(3) 学びの提供

ア 資質・能力を伸ばす魅力的な講座の実施

- (ア) 少年講座
 - ・地域貢献スキルアップ、体験活動
- (イ) 青年講座

イ 生涯学習の場の提供

- (ア) 館内施設の提供
- (イ) 学習ルームの設置

ウ 施設

館名	中央青少年会館	北青少年会館	東青少年会館	青山青少年会館	青少年ルーム	
所在地	明德町11	福光東3丁目19-18	前一色1丁目2-1 長森コミュニティセンター内	小西郷1丁目56-2	西荘2丁目11-23 西部福祉会館内	
開館年月日	昭55.4.4 (平26.4.1移転)	昭44.1.18	昭45.8.6 (平3.11.19移転)	昭47.4.26	昭49.5.11	
工事費	—	34,976千円	—	44,000千円	—	
構造	鉄筋コンクリート 3階建	鉄筋コンクリート 2階建	鉄筋コンクリート 2階建	鉄筋コンクリート 2階建	鉄筋コンクリート 2階建	
施設	延べ面積	1,582.34㎡	737.90㎡	131.70㎡	543.68㎡	382.87㎡
	(内体育室)	—	210.25㎡	長森コミュニティセンター内に有。	142.11㎡	140.67㎡
	冷暖房	有	有	有	有	有
	テニスコート (照明施設)	無	307.16㎡ (有)	無	500.00㎡ (有)	無
特記事項	指定管理会館である。 子ども・若者総合支援センター、明郷小学校言語通級指導教室との複合施設。	指定管理会館である。	指定管理会館である。 長森コミュニティセンターとの複合施設。	指定管理会館である。	指定管理会館である。 西部福祉会館（老人福祉センター）との複合施設。	

※5 青少年会館の指定管理者は、公益財団法人岐阜市教育文化振興事業団。

(10) 岐阜市少年自然の家

- ア 所在地
山県北野2081番地 岐阜ファミリーパーク内
- イ 指定管理者
(公財) 岐阜市教育文化振興事業団
- ウ 目的
少年が自然に親しみ、自然の中で集団宿泊生活を通じてその情操や社会性を豊かにし、心身を鍛錬し、もって健全な少年の育成を図る。

- エ テーマ
「ほほえみ なかま 自然」
- オ 定員
宿泊棟312人、キャンプ場200人
- カ 休所日
(ア) 月曜日(月曜日が祝日の場合は、その翌日)
(イ) 第3日曜日
(ウ) 12月29日から翌年の1月3日まで

キ 施設

本館棟	宿泊棟	キャンプ場
鉄筋コンクリート造3階建	鉄筋コンクリート造4階建	キャンプ場
建築面積 1,789.02㎡	建築面積 1,460.88㎡	2,000㎡
延床面積 3,054.99㎡	延床面積 4,005.61㎡	屋根付き
多目的ホール (400人、グランドピアノ)	宿泊室(12人用)24室(2段式ベット)	「あじさい」広場
研修室(84人)	リーダー室(8人用)3室()	400㎡
〃(42人)	和室(8畳)3室	炊事場
〃(63人)	浴室(50人)2室	238㎡
音楽室(54人)	ロビー3カ所	
(ピアノ・ステレオ)	クラフト室1室	
食堂(324席)	エレベーター1基	
語り広場	多目的トイレ3カ所	
(野外、階段式ベンチ式)	多目的浴室1室	
教材加工開発作業場	屋外クラフト場1カ所	
30.7㎡		

ク 使用料(1人1泊につき)
(令和3年4月1日現在)

区分	宿泊棟	キャンプ場
中学生以下(含引率者)	260円	150円
高校生()	410	150
青年(30歳以下)	520	310
その他	780	310

ケ その他費用(令和3年4月1日現在)

- リネン代 宿泊棟182円
キャンプ場171円
- 食費 朝430円、昼510円、
夕690円
- 教材費 実費
- ※消費税含。

(11) 社会教育

生涯学習社会へ進展する中で、さらに人間尊重の精神と国際性を身に付け、自己啓発とボランティアを基盤とした、よりよい地域づくりに努める市民性が求められている。

こうした中、社会教育では、「公共の精神を学び、社会の形成に主体的に参加する人づくり」を基本目

標として、岐阜市の「生涯学習都市宣言」、「元気・健康都市宣言」をベースとし、「岐阜市未来地図」に示す都市づくりの方向性のひとつ「教育や子育てが充実し、人が育まれるまち」を実現するため、自己実現・社会参加に喜びを見出すことのできる自立した市民、豊かな文化を創造する資質を身に付けた市民の育成をめざした社会教育・生涯学習活動を推進する。自分と他者を尊重し、積極的に地域社会との関わりをもち、よりよい地域社会づくりのために主体的に貢献していく能力や自らを高め、自立して生きていく力を身に付ける施策、生涯を通じて学ぶ姿勢を持つと共に、学んだことを地域社会のために生かしていこうとする機会や場の充実に取り組む。

また、成人教育として、人それぞれのライフステージにおいて、自発的に学ぶことで豊かな人間性を育て、主体性と連帯性を育てるとともに、その活動を通して地域づくりに積極的に参加できるための機会、情報、場の提供に努めている。

ア 学習機会の提供

ライフステージや学習目的に即応した学習機会として以下のものを開設している。

(ア) 家庭教育学級

幼稚園、小・中学校、特別支援学校ごとに開設。

(イ) 視聴覚機器、ソフトの貸出し

情報化社会にふさわしい学習の推進。

イ 情報の提供

生涯学習にかかわる情報をキャッチし、広く提供することで個々の学習意欲を高める。

ウ 学習の場の提供

公民館など身近なところで利用できる施設。
図書館、青少年会館、コミュニティセンターなど広域で利用できる施設の提供。

エ 自主的な活動への助言、助成

P T A活動、女性団体活動、視聴覚団体活動、クラブ・サークル活動への助言、助成。

3 科学館

(1) 沿革

当館の前身は、昭和30年全国に先がけて岐阜公園内に建設された児童科学館であり、市制施行90周年と国際児童年の記念事業で、移転、拡充し、名称を少年科学センターと改称して昭和55年5月1日に開館した。その後、昭和63年の岐阜市制100年記念事業の一つとしてプラネタリウム建設及び展示室の増築を行い、同年11月3日に岐阜市科学館として開館した。また、平成4年3月に、ハイビジョンシステムを設置し、平成9年3月に2階建展示室を増築し、平成10年3月、ギフチョウをテーマとする展示室「ギフチョウランド」を設置した。

その後、老朽化した展示装置の大幅更新とサイエンスショーを実施するスーパー理科室設置を二本柱としたサイエンスミュージアム整備事業を実施し、平成28年5月リニューアルオープンした。

令和2年3月2日から令和2年5月31日まで新型コロナウイルス感染症拡大防止のため臨時休館した。

(2) 施設

所在地 本荘3456-41
構造規模 鉄筋コンクリート造2階建
敷地面積 8,486.58㎡
建築面積 2,389.33㎡
建築延面積 4,559.32㎡

部門別	展示サービス	教育普及	事務管理
面積(㎡)	1,860.84	319.08	350.44
構成比	40.8	7.0	7.7

部門別	研究	保管	共通
面積(㎡)	124.19	54.76	608.44
構成比	2.7	1.2	13.4

部門別	プラネタリウム	天文台
面積(㎡)	1,182.28	59.29
構成比	25.9	1.3

休館日 毎週月曜日、国民の祝日の翌日、
年未年始

(3) 展示品

「体で実感、心が感動、科学館」をテーマに、自然、現象、技術、地球、宇宙の5つの展示室に、岐阜の自然や壮大な宇宙が投映された大型スクリーン、科学の基礎となる原理・原則が学べる装置、先進技術の応用等、体験型の展示を89点設置する。

また、特別展や児童生徒の科学くふう展等も行っている。

展示構成	自然～ゆたかさ～	現象～おどろき～	技術～よろこび～
点数	13	22	12

展示構成	地球～つながり～	宇宙～ひろがり～	スーパー理科室	ホール 他
点数	8	20	3	11

(4) 教育普及事業

ア 科学講座

(ア) 科学教室(2講座、後期1～6回)

小・中学生を対象

(イ) 夏期サイエンス工房(0講座)

小・中学生を対象

(ウ) 少年少女発明クラブ(年5回)

小5・6年生、中学生を対象

(エ) 家庭科学講座(1講座6回)

一般を対象

(オ) サイエンス工房(年11回)

小・中学生を対象

(カ) 岐阜科学塾(年0回)

小5・6年生、中学生を対象

※(イ)と(カ)は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

イ 夏休み科学作品相談室(夏休み前、期間中に5回)

ウ サイエンスショー

平日は学校団体、土日祝・学校休業日は一般向けに実演、一般向けは月替わりのテーマ

(5) プラネタリウム投映(令和2年度実績)

ア 季節に関係ない団体向学習投映実績

対象	投映作品
幼児・小学校低学年児童	・ちびまる子ちゃん
小学校4年児童	・星空を見上げよう
小学校中学年児童	・スーホの白い馬
中学校生徒	・よもやま学園天文部 ・宇宙どこまであるの?物語

イ 季節ごとの一般投映

月 日	投 映 作 品
令和2年9月1日(火)～ 令和3年3月31日(水)	名探偵コナン 灼熱の銀河鉄道
令和2年9月1日(火)～ 令和3年3月31日(水)	1秒ちよっと前の月
令和2年9月1日(火)～ 令和3年3月31日(水)	ちびまる子ちゃん ～それでも地球は回っている～

※令和2年2月28日から令和2年8月31日まで休演、
9月1日から再開

(6) 入 場 料 (令和3年4月1日現在)

区 分		プラネタリウム ・ 展 示 室	展示室のみ
個人	小人(中学生以下、 ただし3歳未満は無料)	200円	100円
	大人	620	310
団体	小人(中学生以下、 ただし3歳未満は無料)	120	60
	大人	500	250

次の方は無料

- ・市内の70歳以上の方
- ・身体障害者手帳、精神障害者保険福祉手帳、療育手帳の交付を受けている方、難病指定の特定医療費の支給認定を受けた方、及びその介護の方1名
- ・市内の中学生以下の方（共催特別展を除く）
- ・家庭の日に入館する中学生以下の方（共催特別展を除く）
- ・家庭の日に入館する中学生以下の方に同伴する家族（高校生以上）の方（共催特別展を除く）

4 大学教育

(1) 岐阜薬科大学

ア 概 要

本学の歴史は、医薬、化学の知識を広めあわせて県内の資源を開発し、国民保健衛生の普及向上と化学工業の発展に寄与するため、昭和6年、松尾国松市長の発意により市議会において設立の議決を得たときに始まる。昭和7年4月、岐阜薬科大学の前身である岐阜薬学専門学校が、市立として全国に先駆けて九重町3丁目に創立された。以来順調な発展をたどり、昭和24年3月学制改革に伴い岐阜薬科大学として新しく発足し、昭和28年4月には大学院（修士課程）を、さらに昭和40年4月には博士課程を設置した。

そして、めざましい科学の進歩に即応して研究、教育の発展を期するため、昭和39年7月規模を倍増した近代的な校舎の新築に着工し、昭和40年9月には三田洞に移転し、名実ともに薬学教育

の殿堂となった。

昭和52年8月乗鞍山麓子ノ原高原の一部（33,912㎡）を篤志家から寄付を受け寒冷地系薬草栽培の研究のため子ノ原川島記念演習園を開設し、薬草園とともに多くの薬草は教育研究に寄与している。

昭和57年9月、本学創立50周年を記念して教育研究総合センターを建設し、昭和58年度から大学院に医療薬学コースを開設した。

学生の心身の健康と体力の向上の場として、平成元年3月トレーニングルームを併設した鳳川会館（体育館）を建設し、さらに平成2年10月完成した生物薬学研究所は、薬学教育の将来を見通し、バイオテクノロジーに係る基礎研究並びに応用研究を推進し、あわせて本学学生の教育は企業等から研究生受入を行い先端技術産業、医・薬関連企業等の試験、研究、開発部門等において常にリーダーとして、21世紀を担い得る人材育成を目指している。

平成18年4月からは、薬学教育6年制に伴い、薬学科（薬剤師養成）と薬科学科（研究者育成）を設置し、そのことによる定数増に対応するとともに、ライフサイエンス研究の拠点形成を推進するため、岐阜大学医学部に隣接して新学舎が建築された。平成21年10月に完成し、平成22年4月大学の本部と研究室が移転した。

平成29年4月から薬科学科の学生募集を停止し、薬学科に一本化した。

また、国際会議や共同研究に関する海外との交流も盛んで、昭和57年10月中国薬科大学と姉妹校の盟約が結ばれてから、浙江大学薬学院（中国）、フィレンツェ大学（イタリア）、シンシナティ大学（アメリカ）、フロリダ大学（アメリカ）、瀋陽薬科大学（中国）、サラマンカ大学（スペイン）、カンピーナス大学（ブラジル）、シラパコン大学（タイ）と次々と学術交流を行い国際化を強化してきた。卒業生および修了生は創立以来今日までに13,123人（薬専2,448人、大学8,792人、大学院1,883人）を送り出し、学会並びに薬業界、化学工業界等産業界を始め病院、衛生行政、薬局等保健衛生面に活躍し、各界からの本学の真価は大いに認められ、今日に至っている。

イ 教 職 員

総数131人（学長1、教授22、准教授13、講師16、助教12、助手1、その他13、事務系職員53）を擁し一流の指導陣により教育研究に携わっている。

ウ 在 学 生

(令和3年5月1日現在)

学 科	定員	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	合計
薬 学 科	120	144	115	127	130	113	78	707
薬科学科	—	0	0	1	0			1
合 計	120	144	115	128	130	113	78	708

大学院	定員	I	II	III	IV	合計
修 士	3	0	23			23
博 士 後 期	5	6	9	17		32
博 士	5	2	4	3	2	11
合 計						66

エ 就 職 状 況

1,000件近くの求人件数があり、就職希望者は、薬局、製薬会社、官公庁、医療機関等にほぼ100%の就職率を続けており、大学院修了者は、製薬会社、大学研究機関、薬局等に100%就職している。

オ 施 設

本部敷地面積（借地）	4,307㎡
三田洞キャンパス敷地面積	40,421㎡
校舎敷地	21,931㎡
運動場敷地	18,490㎡
三田洞学生駐車場（借地）	3,938㎡
薬草園敷地	8,535㎡
子ノ原川島記念演習園敷地	33,912㎡
本部建物延面積	13,710㎡
三田洞キャンパス建物延面積	21,109㎡
本 館	10,598㎡
生物薬学研究所	3,162㎡
（1・2F衛生試験所として使用	1,557㎡）
教育研究総合センター	2,596㎡
体 育 館	1,979㎡
別 館	1,657㎡
附 帯 施 設	1,117㎡

カ 附 属 薬 局

学生のプロフェッショナル教育の場としての実務研修、薬剤師のリカレント教育、市民向けの薬の相談窓口等の機能を持つ。平成16年6月1日には、薬学教育6年制に対応すべく講義室、研究室を備えた新附属薬局を大学西1丁目108-3に移転開局した。

平成21年度には、平成22年度から開始された長期実務実習に対応するため、調剤室を拡張する等、附属薬局の増築、改修を行った。

敷地面積（借地）	888.43㎡
建物延面積（平屋建）	376.21㎡

キ 岐 阜 大 学 と の 連 携

- ・岐阜大学医学部に隣接して新学舎が完成。
- ・教育研究における医薬工の連携・共同研究の促進
- ・ライフサイエンス研究拠点形成（創造的・先端的研究・地域再生への寄与）
- ・平成18年3月28日 岐阜大学と岐阜薬科大学との連携に関する協定書締結
- ・平成19年4月1日 岐阜大学と連携協力し、岐阜大学大学院連合創薬医療情報研究科（連合大学院）を設置
- ・平成22年4月1日 岐阜大学と「岐阜健康長寿・創薬推進機構」を設置。

ク 岐 阜 医 療 系 大 学 地 域 連 携 協 議 会 の 設 立

- ・平成24年10月19日 岐阜大学、県立看護大学、朝日大学、岐阜医療科学大学と設立

ケ 名 古 屋 大 学 と の 連 携

- ・平成28年12月9日 名古屋大学医学部・大学院医学系研究科と岐阜薬科大学との連携・協力に関する基本協定書締結
- ・令和3年1月22日 名古屋大学大学院創薬科学研究科と岐阜薬科大学との連携・協力に関する基本協定書締結

コ 名 古 屋 市 立 大 学 と の 連 携

- ・令和2年2月21日 名古屋市立大学と岐阜薬科大学との連携・協力に関する基本協定書締結

サ 岐 阜 医 療 科 学 大 学 と の 連 携

- ・令和3年3月17日 岐阜薬科大学と岐阜医療科学大学との連携・協力に関する協定書締結

(2) 岐 阜 市 立 女 子 短 期 大 学

ア 概 要

本学は、昭和21年に岐阜女子専門学校として開校し、東海地区最初の公立専門学校であった。

その後、学制改革により昭和25年岐阜短期大学に昇格、昭和29年に女子のみの岐阜女子短期大学となり、昭和63年度から名称を岐阜市立女子短期大学と改めた。

さらに、平成12年4月には、老朽化し手狭になった長良福光地区の学舎を一日市場地区に移転した。移転を機に、英文、食物栄養、被服の既設3学科に国際文化学科を新設し、同時に英文学科を英語英文学科に、被服学科を生活デザイン学科に名称を変更した。本学は、教育基本法、学校教育法及び関連諸法令や学則に基づき、女子に対して一般教養を高めるとともに、専門的知識を養い、社会に有為な人材を養成することを目的としている。

イ 教職員

学 長	教 授	准教授	講 師	助 教
1	9	10	7	1
助 手	事務局長	事務職員	嘱託員	合 計
4	1	9	10	52

ウ 卒業生

創立以来、令和3年3月までに17,280名を社会に送り出し、多方面で活躍をしている。

エ 在籍生

(令和3年5月1日現在)

学 科	1 年		2 年		合 計	
	定 員	現 員	定 員	現 員	定 員	現 員
英語英文学科	50	38	50	55	100	93
国際文化学科	60	43	60	60	120	103
食物栄養学科	60	42	60	52	120	94
生活デザイン学科	60	48	60	60	120	108
合 計	230	171	230	227	460	398

オ 就職状況

令和2年度卒業生の内就職希望者は183名(令和3年5月1日現在)であった。岐阜県、愛知県の企業を中心に、高い就職率を誇る。

カ 施 設

敷地面積	23,334.11㎡
校舎敷地	16,634.11㎡
運動場敷地	6,700.00㎡
建物面積	15,843.05㎡
校 舎	12,682.66㎡
体 育 館	1,316.58㎡
附 属	1,843.81㎡

イ スポーツを振興し、市民の心身の健全な発達に資する事業

- (ア) スポーツ教室などの実施(岐阜市体育館)
- (イ) 市民芸術文化・スポーツ基金によるスポーツ事業助成事業の実施

ウ 市民の生涯学習及び芸術文化活動の振興に資する事業

- (ア) 生涯学習事業などの実施(岐阜市生涯学習センター)
- (イ) 岐阜市民文化祭の実施(岐阜市民芸術祭、岐阜市美術展覧会、岐阜市文芸祭)
- (ウ) 市民芸術文化・スポーツ基金による文化事業助成事業の実施
- (エ) 岐阜市芸術文化奨励賞の表彰

エ 女性の自立及び男女共同参画社会の実現に資する事業

- (ア) 男女共同参画事業などの実施(岐阜市女性センター)

オ 埋蔵文化財の調査・研究等に関する事業

- (ア) 緊急発掘調査事業
- (イ) 岐阜市より受託した埋蔵文化財保存調査事業

カ その他この法人の目的を達成するために必要な事業

5 (公財)岐阜市教育文化振興事業団

(1) 概 要

所在地	上川手735番地2
設立年月日	昭和63年3月23日
基本財産	10,000,000円
目 的	

教育、文化、スポーツ、生涯学習等の振興に資する事業を行い、地域と未来の活力を支える人づくりを推進し、もって生きがいとうるおいに満ちた創造性あふれるまちづくりに寄与する。

(2) 事業内容

ア 青少年の健全な育成を図り、市民の教養の向上に資する事業

- (ア) 子どもキャンプなどの実施(岐阜市少年自然の家)
- (イ) 人形劇鑑賞会などの実施(ドリームシアター岐阜)
- (ウ) 少年講座などの実施(青少年会館)

(3) 管理施設

施設名	開設年月日	施設名	開設年月日
岐阜市民総合体育館	昭和45年10月1日	岐阜市中央青少年会館	昭和55年4月4日
岐阜市南部スポーツセンター	昭和54年5月3日	岐阜市北青少年会館	昭和44年1月18日
岐阜市東部体育館	昭和59年6月24日	岐阜市東青少年会館	昭和45年8月6日
岐阜市西部体育館	昭和60年6月30日	岐阜市青山青少年会館	昭和47年4月26日
岐阜市体育ルーム	平成14年1月26日	岐阜市青少年ルーム	昭和49年5月11日
岐阜市岐陽体育館	平成12年4月1日	岐阜市少年自然の家	昭和63年5月5日
岐阜市もえぎの里多目的体育館	平成28年7月30日	ドリームシアター岐阜	平成6年5月5日
岐阜市本荘市民プール	昭和55年7月9日	ハートフルスクエアG (岐阜市生涯学習・女性センター)	平成14年1月26日
岐阜市南部市民プール	昭和55年7月23日		